

県立高等学校における情報の不適切な取扱い（誤送付）について

県立高等学校において、入学者選抜学力検査の解答用紙の写し（5教科6枚）を不合格者に郵送するところ、誤って合格者に郵送する事案（漏洩は受検番号、解答用紙への記載内容）が発生しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、同様に事案を発生させないよう、再発防止に努めてまいります。

記

1 事故の状況

○発生日：3月10日(火)

入学者選抜において不合格となった受検者へ解答用紙の写し（5教科6枚）を送付するため、“「解答用紙の写し」等送付用シート”（以下、送付シート）へ受検番号を記入する際、誤って合格者の送付シートに不合格者の受検番号を記入し、翌日の3月11日(水)に解答用紙の写しを郵送。

○発覚日：3月16日(月)

合格者の家族より「違う受検番号が記載された解答用紙の写しが届いている」と学校に連絡があったことにより発覚。なお、流出した情報は、1名の不合格者の受検番号・解答で、氏名・住所等の個人情報の記載はなし。

2 学校の対応

3月16日(月) 合格者と不合格者の自宅を校長及び教頭が訪問。事情説明の上、謝罪。合格者からは、誤送付した解答用紙の写しを回収。

3月17日(火) 校長等が不合格者の自宅を訪問し、解答用紙の写しを交付。

3 原因

受付簿（資料1）のカタカナ氏名と、氏名が漢字で書かれている送付シート（資料2）を照合するとき誤認が生じ、受検番号を誤記入した。加えて、複数人による確認を実施していたものの、照合が不十分で誤りを見逃したことが原因と考えられる。

4 再発防止策

○学校の対応

今後、情報漏洩に関する研修会を実施予定。

○県教育委員会の対応

次年度の入学者選抜事務に向けて、送付シートについては、入学願書や調査書に記載されている情報と送付シートに記載された情報を、突合しやすいものとする改善の検討を予定。

【問い合わせ先】

教育庁学校教育部高校教育課入試担当課長補佐 慶野（029-301-5248）

学校が作成

(資料1)

○受付簿 (例)

(一般・2次) 学科名 _____

令和 _____ 年度

合 否	受付月日	受検番号	氏名はカタカナ	出身校	隣接県	過年度	備 考

(資料2)

様式第5号

「解答用紙の写し」等送付用シート

志願先変更後 受 検 番 号
※

受 検 番 号
※

学校が記入

※欄は志願先の学校が記入する。

このシートは、合格発表後、不合格となった受検者に「解答用紙の写し」を簡易書留等により自宅へお送りする際の宛先として使います。

以下に、郵便番号、住所、受検者の氏名を保護者が記入し、入学願書とともに中学校等に提出してください。住所は、原則として、入学願書と同じ記載にしてください。

(住 所) 〒 _____

(氏 名) _____ 様

受検者が記入 (記入方法に、漢字やカタカナの指定はない)